

# うえだ 環境市民会議 News

第25号  
ニュース

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのプロジェクトチームにも参加できます。参加ご希望の方は、生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

この情報誌は自治センター、公民館、図書館、情報ライブラリー、市生活環境課の窓口で配布しております。

発行:うえだ環境市民会議

〒386-8601 上田市大手一丁目11-16

上田市生活環境課内

電話:0268-23-5120

FAX:0268-22-4127

E-mail seikan@city.ueda.nagano.jp

## 「うえだ環境フェア」

10月20日(土)に上田創造館で「うえだ環境フェア」が開催されます。環境に関わるたくさんの団体の工夫された展示をご覧ください、エコ生活に役立ててください。

「うえだ環境市民会議」は以下にご紹介するプロジェクト・チームの展示に加えて、好評の環境クイズやワクワク・ドキドキのアルミ缶つぶし競技を企画しています。ぜひご家族でお出かけください。

### 「環境の異業種交流」

上田市環境ISOネットワーク 山崎敦之

上田市内の環境ISO14001認証取得先事業者で環境保全活動に努めている19事業者(環境ISO14001自己適合宣言事業者も含む)によって構成されております。

市民・事業者・市が共にパートナーシップを構築し、地球環境に貢献すると共に、事業者間の資質向上、地球保全に係わる情報交換、異業種交流、開発事業者への各種情報の提供等を目的として活動しております。

### 「フードマイレージ」

子どものための環境紙芝居 安井啓子

私たちのプロジェクト・チームは、「食と農と環境」をキーワードに学習を進めています。「フードマイレージ」って知っていますか? 食料品の重量と輸送距離をかけて出します。単位はton・kmです。食料を輸入する際、このフードマイレージの数値が大きいほどCO<sub>2</sub>の排出量が多くなるということです。日ごろ何気なく食べている

食料品が何処から来ているのかを調べ、食べものからもCO<sub>2</sub>の削減ができることを考えてみようと思っています。

### 「手づくりEM石鹸」

エコプチトマト 坂口郁枝

EM菌と廃油を使った地球や健康に優しい石鹸です。

私たちの身のまわりにある合成洗剤や漂白剤などは、確かに油污れやかびが簡単に落として便利ですが、川や海の汚染を引き起こしています。合成洗剤に替えてEM石鹸などを使うことが環境を守ることにつながると思います。EM石鹸は衣類の洗濯、汚れの落ちにくいYシャツの衿や靴下、さらにレンジフードのフィルターの掃除にも使えます。

### 「上田駅周辺をきれいにしよう」

花と緑のうるおいのある街づくり 村山顕

上田市生活環境課の協力を得て、上田駅前広場を中心に清掃活動を実施しています。

今年はずでに6月9日と8月11日の2回が終わり、10月13日(土)の朝9時からの1回を残すのみとなりました。6月は梅雨時で雨の中の清掃活動になりましたが、8月は真夏の暑さの中で清掃活動だけではなく、全国的な運動の一つでもある打ち水大作戦を母袋市長にも参加して頂き、楽しくできました。

これからも多くの市民のみなさんによる駅周辺や道路沿い、川筋なども含めた美化活動の輪が広がることを願っています。

## 「地球温暖化」

地球SOS 松林進

今年環境フェアでは地球温暖化について知り、その防止策について啓発します。

先日の新聞記事に「東北地方の津浪避難情報で実際に避難した人たちは10人中2人ぐらいだった」というのがありました。幸い津浪は50cm位で被害はありませんでしたが、被害にあってからでは遅過ぎます。地球温暖化防止についても同様のことが言えますが、まだ間に合います。みなさん関心を持って行動しましょう。

## 「誰にでも出来るゴミの減量」

ごみ減 山口春香

あなたは何から始めますか? 「生ゴミの堆肥化」、「マイバック持参」、「簡易包装」、「リサイクル(物を大切に)」環境に優しい暮らしは誰にも出来ます。それは意識を変えることです。一人ひとりが出来ることから始めましょう! 次の世代のために!!

環境フェアでは、いろいろな「マイバッグ」を展示します。あなたが使いやすい「マイバッグ」はどれでしょう?

## 「登録有形文化財とは」

うえだ洋館物語 竹内秀夫

私たちは上田の中心市街地にたくさん残されている洋風建築の保存・活用を考えています。それらの中には登録有形文化財に登録された建物が5箇所もあります。今年登録されたものは常田の「旧草間歯科医院(現玉木邸)」と松尾町の「飯島商店」です。今回はこれらにスポットを当てながら登録有形文化財という制度を分かり易く紹介したいと思います。

## 「打ち水大作戦に参加して」

上野博子

8月11日、上田駅お城口での「打ち水大作戦」にうえだ環境市民会議の一員で参加しました。

当日は朝から気温が上って申し分ないお天気です。水はバケツ60杯分、大水車を廻す柵網用水から汲み上げて用意しました。駅前広場は午前9時からうえだ環境市民会議で草取りとゴミ拾いを済ませたので綺麗になっています。

午前11時に20人ほどの参加者が一斉に柄杓で撒きました。水はキラキラ陽に輝いて、熱せられたアス



▲打ち水開始

ファルトに振り撒かれます。そしてすぐ地面から気化熱を奪って柔かい温気(うんき)となって立ち昇ります。

「俺は四杯撒いた」と母袋市長。私は三杯でした。駅に出入りの方たちにも誘いかけました。若いお父さんが浴衣姿の幼女の手を引いて来ました。私たちはこのパフォーマンス効果満点の親子に打ち水をしてもらいました。

結果、35度あった温度計の目盛は33度に下がりました。確実な効果があったのです。



▲気温 35℃が打ち水で 33℃に